

# 企業情報管理士認定試験

コンプライアンス 安全管理措置 情報関連法規のプロフェッショナル

庶務・人事担当の必須知識  
経営者・管理職・総務・経理



企業活動に不可欠のコンプライアンスを強化し  
情報資産の適切な保護と活用を

●試験日

平成30年 2/11 日

企業情報管理士認定試験は、企業活動における様々な情報を適切に取扱う能力を認定する試験です。

この認定試験を通じて、「セキュリティインシデントを防ぐための知識」を身につけるだけでなく、一人ひとりがその必要性を理解することにより「事件・事故を起こさせない」という心構えを持つ事ができます。

●検定実施要項

申込期間

10月3日火～1月11日木

※会場によっては期日前に申込受付を締切る場合がございます。

試験日時・出題形式

平成30年 2月 11日(日)

10:00開始

筆記試験 (マークシート方式)

検定料

10,000円 (税抜)

※10名以上同時に試験を申し込みされますと、割引価格がご利用いただけます。また、ご検討されているご担当者様にはサンプル問題をお送りいたしますので、詳しくは当協会までお問合せください。

●試験会場

東京	二松学舎大学(九段キャンパス)
横浜	神奈川大学(横浜キャンパス)
名古屋	名古屋工業大学
大阪	大阪大学(豊中キャンパス)
福岡	九州大学(箱崎キャンパス)

※会場は今後変更となる場合がございます。  
必ずホームページにてご確認ください。

アップグレード講習会実施中

本認定試験の合格者は、下記の業務に特化したアップグレード資格認定講習会を受講することができます。

ソーシャルメディアオフィサー  
認定講習会

「ソーシャルメディアとは何か」「ソーシャルメディアに潜む様々なリスクと対策」の知識を認定します。

全国800社以上の優良企業の社員が全情協の情報関連の検定を受験しています。

KDDI(株) NECソリューションイノベータ(株) AGS(株) 株富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ 三菱化学エンジニアリング(株) YKK六甲(株)  
伊藤忠テクノソリューションズ(株) 大日本印刷(株) エブソン販売(株) RIZAPグループ(株) ヤマトシステム開発(株) Sansan(株) AIU保険会社  
CCK:シティコンピュータ(株) NECラーニング(株) SCSK(株) TTSソリューションリンク(株) アクサ生命保険(株) イオンファイナンシャルサービス(株)  
イオン銀行(株) 一般財団法人日本自動車査定協会 エヌティティ・アドバンステクノロジ(株) エヌティティコミュニケーションズ(株) 大塚製薬(株)  
オニシアノックス(株) キヤノンシステムアンドサポート(株) コニカミノルタビジネスソリューションズ(株) ジェイアール東日本ビルテック(株) (株)JALUX  
シャープビジネスソリューション(株) シャープ(株) スカパーJSAT(株) セコム(株) ソフトバンク(株) 東芝テックソリューションサービス(株) (株)ドコモCS  
森ビル(株) パナソニックラーニングシステムズ(株) パナソニック(株) 本田技研工業(株) ミドリ安全(株) 旭化成アミダス(株) (株)エヌ・ティ・ティ・エムイー  
(株)ローソン (株)エヌ・ティ・ティデータSMS (株)エヌ・ティ・ティデコモ 東京ガスリビングライン(株) (株)シーアイシー (株)シーサービスエム (株)ティバーズ  
(株)データリーフ (株)トップシングラフィックコミュニケーションズ (株)パッファロー・IT・リソーシヨンズ (株)ファミリーネット・ジャパン (株)フォーエバー (株)高島屋  
(株)オーバル 中部電力(株) (株)ほけんのぜんぶ (株)マイテック (株)マーストーケンソリューションズ (株)リログループ他グループ各社 (株)明光商會  
(株)角川アスキー総合研究所 (株)中電シーティーアイ (株)日立製作所 (株)日立ソリューションズ他グループ各社 (株)富士通エフサス 京王観光(株) 凸版印刷(株)  
東日本電信電話(株) (株)NTT東日本-南関東 (株)NTT東日本-関西越 (株)NTT東日本-東北 (株)NTT東日本-北海道 日本化薬(株) 理想科学工業(株)  
日本生命保険相互会社 郵船トラベル(株) シンカ・システムズ(株) AWPジャパン(株) (株)富士通九州システムズ (株)富士通九州システムサービス  
※受験者の多い企業を抜粋

■お問合せ先 TEL: 03-5276-0030

東京都千代田区三崎町3-7-12 清話会ビル5F FAX:03-5276-0551

一般財団法人

全日本情報学習振興協会

▶お申込は当協会ホームページまで  
<http://www.joho-gakushu.or.jp/>

全情協

検索

企業情報管理士  
HP QRコード



# ビジネス法務からコンプライアンス、安全管理対策を指導できる人材が重要

近年、企業における「情報セキュリティ」に対する取り組みはもはや当たり前という時代となり、さらに、ステークホルダーによる、企業に対するコンプライアンスや CSR（企業の社会的責任）の要求も高まっています。そのような要求に応えるためにも、労働関係法令や知的財産法、個人情報保護法等の幅広い情報関連の法令を理解し、企業倫理に基づく情報セキュリティの構築・推進を行える人材が広く求められています。しかし、企業内では、それらを日常的に実践できる人材が不足しているのが現状です。

企業情報管理士認定試験の受験を通して、リスクマネジメントや安全管理措置対策はもとより、情報セキュリティ事故及び事件を防ぎ、徹底したコンプライアンスを意識した実践ができる人材となって下さい。

## ●合格者の声

### 「情報に対する意識の向上に最適でした」

IT 関連 営業職



仕事で、各種データを社外に持ち出すことが多くあるため、データ管理に関する知識が必要だと思い受験しました。企業情報管理士認定試験は、各種法律のコンプライアンスから安全管理措置まで幅広く出題されているため、私のように、データ、書類など様々な社内資料を社外で持ち歩く人間にとて最適でした。お客様からの相談にも、的確にアドバイスができるようになりましたと思います。

## ●参考書籍・学習用アプリ



### 企業情報管理士 認定試験 公式テキスト

発行: 日本能率協会  
マネジメントセンター  
定価: 2,600円(税抜)



### 企業情報管理士 公式問題集

発行: 全日本情報学習  
振興協会  
定価: 1,200円(税抜)

### スマートフォンアプリ

### 公式 企業情報 管理士 過去問題集

android版・iPhone/iPad版  
各種配信中 ★無料サンプル問題有り

■参考書籍はこちらで購入できます。



アットインダスショップ (運営:アット・インダス株式会社)  
<http://indus.co.jp/shop/>

## ●企業情報管理士認定試験 試験内容

出題分野	出題内容
I コンプライアンス	<ul style="list-style-type: none"><li>著作権、知的財産権</li><li>個人情報保護法、プライバシーマーク制度、OECDガイドラインなど</li><li>不正競争防止法など</li><li>不正アクセス禁止法、コンピュータ犯罪防止法を含む各刑法、請負契約などに関する民法</li><li>日本版SOX法（内部統制、IT統制）</li><li>ISO／IEC関連、JIS Q関連</li><li>関係各省庁のガイドライン（総務省、経済産業省、金融庁、厚生労働省など）</li></ul>
II リスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"><li>リスクアセスメント、リスクマネジメントの概要</li><li>情報セキュリティにおけるCIA</li><li>GMITSのリスク分析手法</li><li>リスク評価手法（ALE、JNSA損害算出モデル、JRMSなど）</li><li>リスク対応（回避、軽減、移転、保有）、リスクファイナンス、残存リスク</li></ul>
III 安全管理措置対策	<ul style="list-style-type: none"><li>プライバシーポリシーの策定</li><li>責任・管理規定</li><li>個人情報保護規定のポイント</li><li>個人情報保護文書の体系（ガイドライン）</li><li>ユーザーIDとパスワードの管理</li><li>アクセス権限とアクセス制御</li><li>暗号化と認証システム</li><li>ネットワーク・ウイルスに対する防御策</li><li>機器保持に関する契約・誓約</li><li>違反・事故・苦情への対応など</li></ul>
IV 企業の経営情報化	<ul style="list-style-type: none"><li>情報化戦略 CRM、ERP、EC、CSF、SFAなど</li><li>企業情報の管理</li></ul>
合格点	全課題の合計80%以上
制限時間	120分
検定料	10,000円(税抜)

## 企業情報管理士認定試験 過去問題に挑戦

※第36回 企業情報管理士認定試験より抜粋

【問】以下の文章は、「著作権法」における著作物に関する記述である。（　）に入る最も適切な語句の組合せを、ア～エで答えなさい。

「著作権法」において、著作物を、（ a ）または感情を創作的に表現するものであって、文芸、学術、美術、音楽の範囲に属するものと規定している。文芸、学術、美術、音楽の範囲に属するものとは、文芸、学術、美術、音楽の範囲に限定されるわけではなく、（ b ）な精神活動の範囲全般を指すものと考えられる。著作物の例としては、小説、脚本、論文などの言語の著作物、絵画、版画、彫刻などの美術の著作物、プログラムの著作物などがある。なお、プログラムを作成するためのプログラム言語、規約、解法は、著作物に（ c ）。

- ア. a. 主張      b. 芸術的      c. 含まれない  
イ. a. 思想      b. 文化的      c. 含まれない  
ウ. a. 思想      b. 芸術的      c. 含まれる  
エ. a. 主張      b. 文化的      c. 含まれる

解答: イ

【問】以下の文章は、リスク対応に関する記述である。（　）に入る最も適切な語句の組合せを、ア～エで答えなさい。

リスクを評価した結果、対策にコストがかかりすぎるなどの理由から、対策を講じずに（ a ）し、リスクの発生による損害は企業内で補填することを、リスクの保有という。（ a ）されているリスクを対象とする場合は（ b ）保有、特定または（ a ）されていないリスクを対象とする場合は（ c ）保有という。なお、リスクの保有において、リスク発生に備えて予算を計上したり、資金を調達して損害を補填することなどは、（ d ）に該当する。

- ア. a. 受容      b. 消極的      c. 積極的      d. リスクコントロール  
イ. a. 受容      b. 積極的      c. 消極的      d. リスクファイナンシング  
ウ. a. 補完      b. 消極的      c. 積極的      d. リスクファイナンシング  
エ. a. 補完      b. 積極的      c. 消極的      d. リスクコントロール

解答: イ

■お問合せ先 TEL: 03-5276-0030

東京都千代田区三崎町3-7-12 清話会ビル5F FAX:03-5276-0551

一般財団法人

全日本情報学習振興協会

※本リーフレットは、協会ホームページよりPDFにてダウンロード頂くことができます。社内回覧などご利用下さい。

<http://www.joho-gakushu.or.jp/>

全情協

検索